



平成 26 年 8 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社データホライゾン
代 表 者 名 代表取締役社長 内 海 良 夫
(コード番号：3628 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役 内 藤 慎 一 郎
(TEL 082-279-5716)

株式会社イーエムシステムズとの業務提携に関するお知らせ

当社は、株式会社イーエムシステムズ（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：國光浩三 以下、「イーエムシステムズ」）と共同事業に関する業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

現在、日本の医療保険制度は、少子高齢化や医療技術の高度化、及び社会構造の変化に伴う国民の疾病構造の変化を受けて大きな転換期にあります。そのような中、世界的にも高い評価を受けるこの保険制度を維持、発展させ、国民と医療従事者にとってよりよい環境の構築に IT 技術をもって貢献することを両社独自に追及してきました。今回、イーエムシステムズの調剤薬局向けレセプトコンピュータの市場における高い占有率とネットワークインフラを、当社の医療関連情報サービスで培ってきたデータベースやノウハウと結び付けることで、両社の強みを更に高め、今後の市場の動きにマッチしたサービスを共同で構築してまいります。

イーエムシステムズは、1980 年に創業し、以来、「社会に貢献できる企業であること」を経営理念とし、暮らしの向上を目指し、さまざまなソリューションを提供してきました。業界独自の「一貫したトータルサポート」、「全国に跨る拠点網と直販体制」、「ASP（Application Service Provider／アプリケーションソフトの機能をネットワーク経由で提供する仕組み）」によって、調剤薬局向けレセプトコンピュータの市場占有率は長期に渡り業界トップです。お客様のメリット・コストパフォーマンスを迫及した薬局経営を支援する新たな従量課金方式を、業界ではいち早く導入し、調剤薬局のネットワークを構築してきました。

また、今後の医療業界への発展に貢献すべく処方箋情報の電子化に伴う EHR（Electronic Health Record/電子的健康記録）および PHR（Personal Health Record/個人健康記録）に関する研究開発や実証事業に率先して参加しています。イーエムシステムズのネットワークインフラを活用して患者様個人の健康を守る PHR として発展させていくことを目指しています。

一方、1981 年に創業した当社は、早くから医療分野でのデータ活用に着目し、そのノウハウを蓄積してきました。現在では、医療関連情報サービスの提供を通じ、データベースを拡充、それを活用した保健事業支援サービスを数多くの保険者様に提供しております。特に近年では、全国の保険者の共通課題となっている医療費の適正化や、被保険者の健康度、健康意識の向上のため、厚生労働省が推進する「データヘルス（レセプト・健診情報等のデータ分析に基づき、PDCA サイクルに沿って実施する保健事業）」にマッチしたサービスの販売に力を注いでいます。

2. 業務提携の内容

(1) 保険者と調剤薬局との連携を推進し、被保険者の健康維持及び患者の服薬指導内容の向上等を図ることにより、かかりつけ薬局として調剤薬局の地位の向上を両社で目指します。

当社は経済産業省の平成25年度地域ヘルスケア構築推進事業で「地域薬局を活用した慢性疾患を持つ高リスク患者に対する自己管理支援／コーチングサービス及び高齢者住宅を対象とするCMR（包括的薬物療法レビュー）サービス事業」を一括受託しました。そのノウハウを活用し、軽度な慢性疾患患者や慢性疾患の予備群である被保険者や被扶養者に対し、健診データ等を活用して、保健師や看護師等が患者等に出向くモデルではなく、調剤薬局が地域の生活習慣病予防支援を行うことで、地域住民の健康寿命の延伸をはかり、かかりつけ薬局としての地位の向上を目指す新たな事業を創出する為の支援サービスの事業化を両社で目指します。

(2) 医療情報連携のインフラを保険者へ展開し、保険者の持つ健診データ等の活用により、調剤薬局での疑義照会等を活発化することで、医療の質の向上、医療費の適正化を図るとともに、データヘルス推進の為、保険者を支援するサービスの事業化を目指します。

イーエムシステムズは、様々な医療機関や医療関連施設で別々に管理されている個人の医療・健康情報を集約・統合して管理・蓄積し、医療機関同士の情報連携に活用し、疾病の予防や改善へ活用する「EHR」の普及を目指し、処方箋情報等の電子化による医療情報連携や薬局から診療所への調剤実施情報のフィードバックなどを行うシステムを展開中です。これを、保険者の持つ患者の過去データや健診データを活用するよう発展させて、更なる医療の質の向上、医療費の適正化を目指すとともに、厚生労働省が推進する「データヘルス」を支援するサービスの事業化を両社で目指します。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社イーエムシステムズ
(2) 所在地	大阪市淀川区宮原一丁目6番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 國光 浩三
(4) 事業内容	調剤薬局事務処理コンピュータ開発・販売・保守
(5) 資本金の額	1,674百万円
(6) 設立年月日	昭和55年1月23日
(7) 大株主および持株比率	株式会社コッコウ 36.38% ゴールドマンサックスインターナショナル 5.13% CREDIT SUISSE SECURITIES(USA) LLC SPCL. FOR EXCL. BEN 4.98% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 3.89% EM システムズ従業員持株会 3.02% エプソン販売株式会社 3.00% 國光 浩三 2.99% 國光 宏昌 2.86% 株式会社メディパルホールディングス 2.74% 青山 明 2.18%

(8) 当社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社との間には、特筆すべき資本関係はありません。		
	人的関係	当社と当該会社との間には記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社との間には、特筆すべき人的関係はありません。		
	取引関係	当社と当該会社との間には記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営連結成績および連結財政状態 (単位:百万円)				
	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	
純資産	6,567	7,448	9,205	
総資産	15,381	16,122	18,200	
1株当たり純資産額(円)	842.50円	953.31円	1,139.32円	
売上高	9,013	10,257	11,369	
営業利益	835	1,209	1,672	
経常利益	977	1,766	2,284	
当期純利益	447	1,076	1,420	
1株当たり当期純利益(円)	58.03円	140.07円	182.28円	
1株当たり配当金(円)	21.00円	30.00円	37.00円	

4. 日程

業務提携契約の締結日及び業務提携開始日は平成26年8月21日となります。

5. 今後の見通し

本業務提携が平成27年3月期の当社連結業績に与える影響は、軽微であるものと考えております。

以上